

## 令和6年度（2024年度）教育警察常任委員会管内視察の概要

- 1 視察日 令和6年（2024年）11月26日（火）
- 2 視察者 教育警察常任委員会（7名）  
中村亮彦（委員長）、荒川知章（副委員長）、池田和貴、  
橋口海平、岩田智子、南部隼平、高井千歳

### 3 視察の概要

#### （1）武蔵ヶ丘中学校

武蔵ヶ丘中学校は、令和5年度より外国にルーツを持つ児童に対する日本語指導の拠点校となり、日本語指導対応加配2名、通訳専門の教育支援員1名の体制で日本語指導にあたっている。

今回の視察では、同校の日本語指導について説明を受け、実際の授業を見学した。



同校から、生徒への学習支援のほか、体育大会や日常での3か国語の放送や、外部機関との連携等、誰もが自分のルーツに誇りを持って過ごせる学校を目指すとの説明があった。

#### （2）大津警察署

大津警察署は、大津町、菊陽町、西原村の2町1村（人口約87,000人）を管轄している警察署である。

今回の視察では、同署の治安情勢の現状や課題について説明を受け、逮捕術等の練習状況を見学した。



同署から、管内の人口は増加傾向であり、外国人住民数の推移についても増加しているところである、また、管内の治安情勢は、認知件数は増加傾向、交通事故については菊陽町が令和3年以降最も高くなっているところであり、今後の課題とし

て、交番・駐在所等強化の取組を検討中であるとの説明があった。

### (3) 高森高等学校

高森高校は、令和5年に学科再編を行い、公立高校では全国初となるマンガ学科を設置している。

今回の視察では、高森高校における魅力ある教育活動の成果と今後の課題について説明を受け、校内施設の見学を行った。

同校から、普通科グローバル探究コースの活動やマンガ学科の漫画家等による実践的なマンガ制作指導等について取組状況の説明があったほか、入学者数の増加、マンガ学科における公募展等での受賞・表彰等、魅力ある教育活動の成果が表れてきている、今後はいかに継続・発展させていくかが課題との説明があった。

